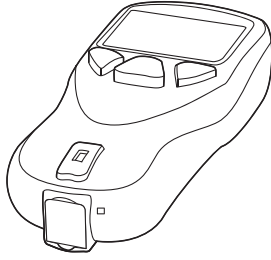


Bluetooth2次元コードリーダー (液晶付き・QRコード対応) 取扱説明書



この度は、Bluetooth2次元コードリーダー(液晶付き・QRコード対応)「BCR-BT2D2BK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①コードリーダー 1台
- ②USB dongle 1個
- ③充電USBケーブル 1本
- ④延長USBケーブル 1本
- ⑤ストラップ 1本
- ⑥設定コード一覧 1部
- ⑦取扱説明書・保証書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(BCR-BT2D2BK)と上記の番号(①～⑦)と名称(USB dongleなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 本製品スキャン部の光を肉眼で見たり、他人の顔あるいは目に向けて照射したりしないでください。
- 本製品とパソコンは、USBハブなどを介さず直接接続してください。
- 直接日光が長時間あたる場所、粉塵の多い場所、湿気が多い場所、油煙や湯気のあたる場所、急激な温度変化のある場所など発熱物の近くでは、使用・保管しないでください。
- ケーブルを無理に引っ張ったりねじったり、ケーブルを持って持ち運んだりしないでください。
- 濡れた手で取扱わないでください。
- 長期的な振動や、落下等の強いショックを与えないでください。
- ケーブル類は、できるだけ高圧線や動力源から離してご使用ください。ノイズや故障等の原因になります。
- 本製品のスキャン部を傷つけないようにしてください。また、水・油・ホコリなどを付着させないでください。
- シンナー・ベンジンなどの溶剤で拭いたりしないでください。
- 故障・破損したままで使用しないでください。
- 本製品を分解修理しないでください。故障と思われる場合は弊社までご連絡ください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発信を停止してください。

良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声途切れることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1. 特長

- ワイヤレスで使えるBluetooth2次元コードリーダーです。
- QRコードなどの2次元コードや、JANコードなどの1次元のコード両方に対応しています。
- 液晶付きで読み取ったコードを確認しながら使用することができます。
- USB dongle付きでパソコンとの接続がスムーズに行えます。
- スマートフォンやタブレットとの接続も可能です。

2. 対応機種・対応OS

■ 対応機種

- Windows搭載(DOS/V)パソコン・タブレット
 - Androidスマートフォン・タブレット
 - iPhoneシリーズ
 - iPadシリーズ
- ※Bluetoothを搭載する機種。

■ 対応OS

- Windows 11・10.8.1・8.7
- macOS 11, macOS 10.12~10.15, Mac OS X 10.8~10.11
- Android 5.0~9.0
- iOS 9~15
- iPadOS 13~15

※機種により対応できないものもあります。
※この文章中に表記されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

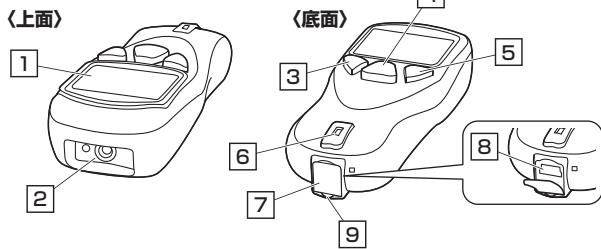
3. 仕様

適合規格	Bluetooth Class 1 (SPP/HIDサポート)	
通信範囲	70~100m(屋外環境) ※使用環境によって異なります。	
電源	900mAh	
コード種類	1D	JAN, Code 128, EAN-13, EAN-8, Code 39, UPC-A, UPC-E, GS1 Databar, Codabar, Interleaved 2 of 5, ISBN/ISSN, Code 93, MSI, UCC/EAN-128, Matrix2 of 5, Industrial 2 of 5
	2D	PDF417, Data Matrix, QR Code, Micro QR code
PCS値	0.3min	
読取深度	Code 39(20mil)/600mm ※コードの解像度によって異なります。	
光源	RED LED, Aiming LED/Red LED	
走査速度	30frame/sec	
消費電流	350mA	
動作目安	10,000回	
環境	動作温度/0~50℃、湿度/5~95%(結露なきこと)	
	保存温度/-10~60℃、湿度/5~95%(結露なきこと)	
耐衝撃	1.2m	
サイズ・重量	W100×D43×H27mm・約72g	

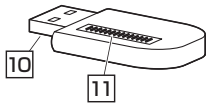
※Bluetooth®のワードマークおよびロゴはBluetooth SIG Inc.が所有する登録商標であり、Riotec Co., Ltd.(ブランドRIOTEC)はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。Riotec Co., Ltd.が提供した型番はiDC9TUVWXYZであり、Declaration IDはD029387となっております。Sanwa Supply Inc.(ブランドSANWA)がRiotecと同じIDの製品を販売する権利があります。
※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

4.各部の名称とはたらき

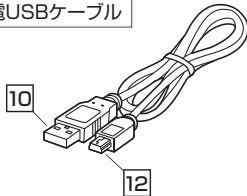
①コードリーダー



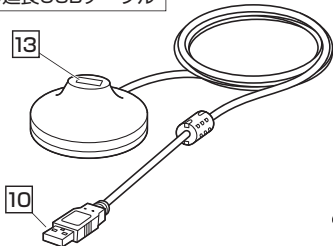
②USBドングル



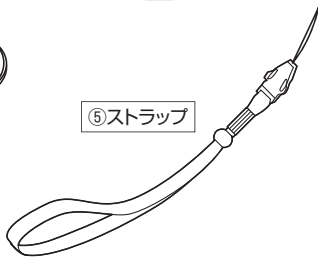
③充電USBケーブル



④延長USBケーブル

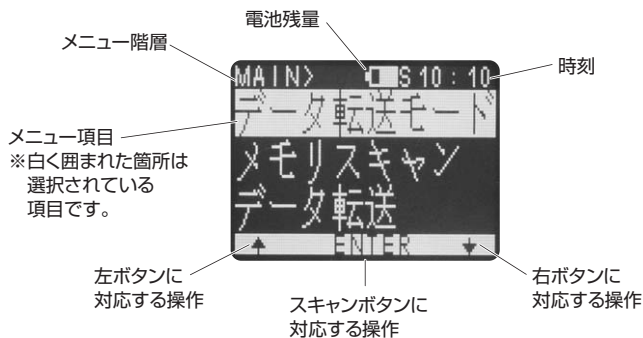


⑤ストラップ



名称	機能
1 液晶画面	メニューを表示します。※「5.液晶画面の表示について」参照
2 スキャン部	赤色LEDを発光し、コードを読み取ります。
3 左ボタン	液晶画面の左下のメニュー操作をする時に使用します。
4 スキャンボタン	スキャン部をコードに向けて押し、読み取りを開始します。電源をONにする時や、メニューを決定する時などにも使用します。
5 右ボタン	電源をOFFにする時や、液晶画面の右下のメニュー操作をする時に使用します。
6 LED	赤色点灯/電源ON・未接続状態、消灯/電源OFF・スリープモード、オレンジ色点滅/電源がONになった時・充電中(電源ON時)、オレンジ点灯/満充電(電源ON時)
7 充電カバー	充電ポートを保護します。
8 充電ポート	付属の充電USBケーブルを接続します。
9 ストラップホール	付属のストラップを取付けます。
10 USB Aコネクタ	パソコンなどのUSBポートに接続します。
11 同期用バーコード	パソコンと接続する際にスキャンして同期します。
12 ミニUSBコネクタ	コードリーダーの充電ポートに接続します。
13 USBポート	付属のUSBドングルを接続して使用します。

5.液晶画面の表示について



6 ご使用前の準備

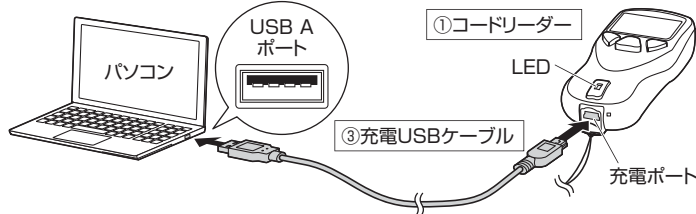
はじめてご使用になるときはまず充電を行ってください。



- 電源をONにして、コードリーダーのLEDがオレンジ色点滅からオレンジ色点灯になるまで充電してください。(約3~4時間目安)
- 必ず付属の充電用USBケーブルで充電してください。

充電方法

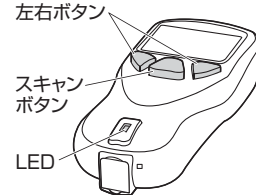
- ①コードリーダーの電源をONにしてください。※「電源のON・OFF」参照
- ②下図のようにコードリーダーとパソコンを接続してください。
ピープ音が鳴って充電を開始し、LEDがオレンジ色点滅をします。



電源のON・OFF

■電源をONにする

スキャンボタンを約8秒間長押ししてください。
LEDがオレンジ色に点灯→点滅し、しばらくするとピープ音が鳴りLEDが赤色に点灯します。
※LEDがオレンジ色に点灯したらスキャンボタンを離しても大丈夫です。

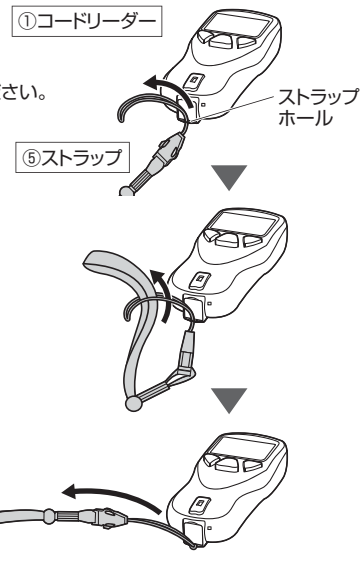


■電源をOFFにする

電源がONの状態ですら約4秒間長押ししてください。
ピープ音が鳴り、LEDが消灯します。

ストラップの取付け方法

右図のように付属のストラップをコードリーダーのストラップホールに取付けてください。



7.スリープモードについて

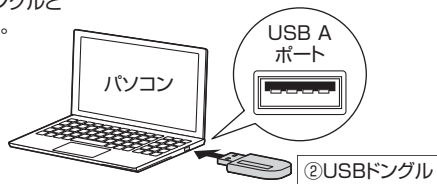
操作しない状態で設定した時間※1が経過するとピープ音がしてLEDが消灯し、スリープモードに入ります。
スキャンボタンを約8秒間長押しするとLEDがオレンジ色点滅→赤色点灯し、ピープ音が鳴り、復帰します。
※赤色点灯のあと、消灯します。
※1:「設定」→「スリープ開始時間」で設定した時間

8 機器との接続方法

❗ コードリーダーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検知ソフトの常駐ファイルなど)を終了させておくことをおすすめします。

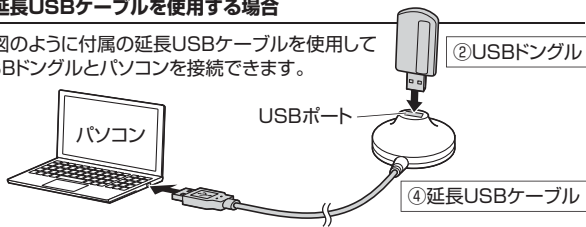
USB dongleを使用してパソコンと接続する場合

- ❶ 右図のように付属のUSB dongleとパソコンを接続してください。



■延長USBケーブルを使用する場合

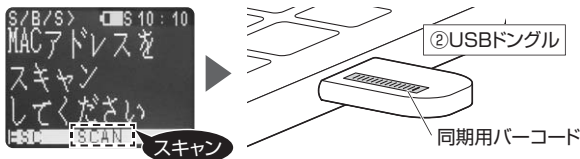
下図のように付属の延長USBケーブルを使用してUSB dongleとパソコンを接続できます。



- ❷ コードリーダーを下記のように操作してください。



- ❸ 「MACアドレスをスキャンしてください」と表示されたらdongleの同期用コードを読み取ってください。*読み取り方は「9.使用方法>読み取り方法」参照



- ❹ 液晶画面に「完了!!!」と表示されたら接続完了です。

❗ 電源ON時やスリープから復帰した場合、「未接続です。接続してください。」と表示されますが、数秒後自動接続されます。

USB dongleを使用せず機器と接続する場合

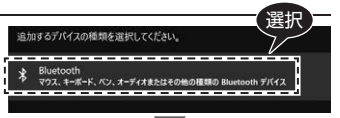
- ❶ コードリーダーを下記のように操作してください。



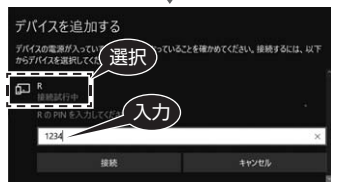
- ❷ 液晶画面が「設定中」から「完了!!!」と表示され、最初の画面に戻り、LEDが赤色点灯します。
❸ 接続する機器側の取扱説明書をご参照の上、ペアリング作業を行い、登録・接続をしてください。

例:Windows 10の場合

「スタートメニュー」→「設定」→「デバイス」→「Bluetoothとその他のデバイス」→「Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する」
*Bluetoothが「オン」になっていることを確認。
→「Bluetooth」を選択してください。



「デバイスを追加する」の中から「R」を選択し、PINに「1234」と入力してください。
→「R」が「ペアリング済み」と表示されたら「完了」をクリックして終了してください。



例:iPhoneの場合

「設定」→「Bluetooth」を選択して、「Bluetooth」をONにして「R-xxxxxx」を選択してください。
*「xxxxxx」には Mac addressが入ります。

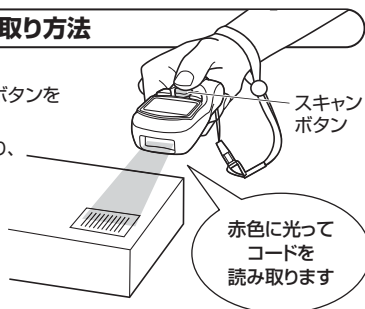


❗ ペアリングが解除されるとコードリーダーから「ビビビ」とビープ音が鳴り、LEDが赤色点灯します。

9 使用方法

読み取り方法

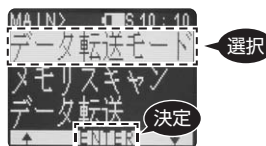
- ❶ ストラップを手首に取付けてください。
❷ スキャン部をコードに向けてスキャンボタンを押してください。
赤色LEDが照射されてビープ音が鳴り、コードが読み取られます。
*読み取られるまでスキャンボタンを押し続けてください。



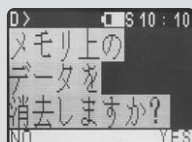
スキャンデータを接続機器に転送する

- ❶ 本製品と接続機器を接続してください。*「8.機器との接続方法」参照

- ❷ コードリーダーのメニュー画面から「データ転送モード」を選択してください。



❗ 本体メモリにスキャンデータが保存された状態でデータ転送モードを選択すると右記の画面になるので、消去する場合は、「YES」を選択してください。「完了!!!」と表示されたらデータ転送モードが使用できるようになります。



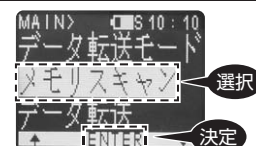
- ❸ スキャンボタンを押してコードを読み取ってください。*「読み取り方法」参照
液晶画面にコードが表示され、接続機器に転送されます。

本体メモリにスキャンデータを保存・転送する

本製品にはメモリが内蔵されており、スキャンしたデータをコードリーダー本体に保存することができます。コードリーダー本体に保存したデータは一括でパソコン・スマートフォン・タブレットに転送することができます。

■データを保存する場合

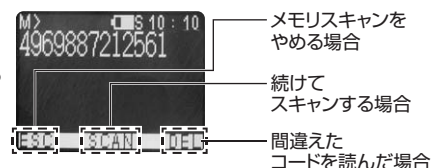
- ❶ コードリーダーのメニュー画面から「メモリスキャン」を選択してください。



- ❷ スキャンボタンを押してコードを読み取ってください。*「読み取り方法」参照

❗ ●液晶画面に表示されるコードは最後にスキャンしたコードです。
●液晶画面に表示できる文字数には限りがあり、全ての文字が表示できない場合があります。

- ❸ 液晶画面にコードが表示されます。次に行う操作を下段から選んでください。



■データを転送する場合

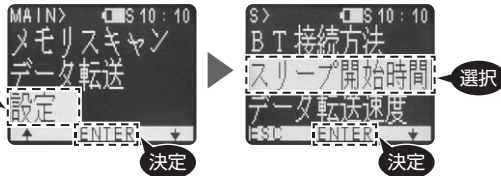
- ❶ コードリーダーのメニュー画面から「データ転送」を選択してください。
❷ 液晶画面に「STARTキーでデータを送信します」と表示されたらスキャンボタンを押して転送してください。
❸ 液晶画面が「転送中」から「完了!!!」と表示されたら転送完了です。



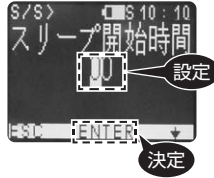
10.各種設定

スリープ時間設定

①コードリーダーを下記のように操作してください。



②0~30分でスリープになる時間を設定できます。

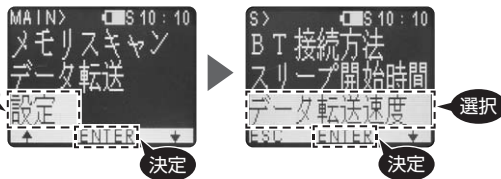


❗「00」に設定した場合はスリープに入らなくなります。

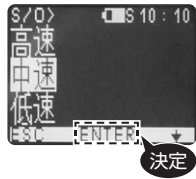
データ転送速度設定

データ転送スピードはでデバイスにより違うのでデータを失わないために正確なスピードを選択してください。

①コードリーダーを下記のように操作してください。



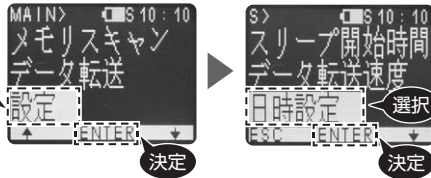
②最速、超高速、高速、中速、低速、超低速1、超低速2、超低速3から設定できます。



❗初期設定は低速です。

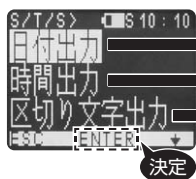
日時設定

①コードリーダーを下記のように操作してください。



■日時文字出力

スキャンデータに本製品の液晶に表示されている日時を追加して出力します。「日時文字出力」を選択してください。



日付を出力します。…オン・オフで設定
 時間を出力します。…オン・オフで設定
 データを表示する際に、区切りの文字を設定できます。
 例)日付出力をオンにし、区切り文字を「@」にした場合
 「コード@日付」のように出力されます。

■日付形式

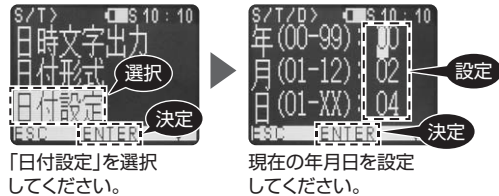
日付の表示の仕方を変更できます。



「日付形式」を選択してください。
 MM:月、DD:日、YY:年で設定してください。

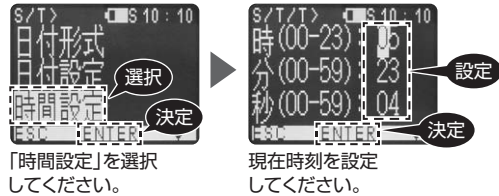
■日付設定

現在の日付を保存します。日付出力で出力されます。



■時間設定

液晶画面の右上に表示されている現在時刻を設定します。時間出力で出力されます。



11.保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態で使用の場合に限り品質を保証しております。万が一保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

サンワサプライ株式会社

型番: BCR-BT2D2BK	シリアルナンバー:
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当者名	
保証期間 1年	お買い上げ年月日 年 月 日

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>

本製品の詳細情報はこちら!
 スマホでQRコードを読み込んで簡単にアクセス!

弊社サポートページはこちら!
 ■サポート情報 ■ソフトダウンロード
 ■各種対応表 ■Q&A(よくある質問)
 など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社

ver.1.2

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区福岡1-6-37 T.M.仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIeki TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CB/BB/HADA-No